


つくばみらい市(つくばみらいし)

 市章等 〒 300-2395 〈住所〉つくばみらい市福田195番地 〈TEL〉0297-58-2111 〈FAX〉0297-58-5611 〈HP〉http://www.city.tsukubamirai.lg.jp 〈e-mail〉infot@city.tsukubamirai.lg.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞 じゆつ金 交通 共済 消防災害補償 非常勤公 務災害 市町村会館 税滞納整 理 火葬場 下水道 ごみ処理、 し尿処理 消防救急	公営企業 法適用(上水) 法 非適用(公共下水 農業集落排水)
	類型 I-1 地方公共 団体コード 082350 面積 79.14 km ²		

<行政組織>

①長等(平成23年5月1日現在)

長	かたにわ まさお 片庭 正雄 (61歳)	任期	平成26年5月13日
		就任回数	1期目
副市長	潮田 勝利		

②議会(平成23年5月1日現在)

議長	松本 和男		副議長	堤 實	
任期	平成24年2月29日	条例定数	20人	現議員数	20人
党派別	公明2人, 共産2人, 無所属16人				

③職員数(平成22年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
328	281	222	47
一般行政職の 平均給料月額	3,160 百円	ラスパイ レス指数 97.6	地域手当 補正後 ラス指数 97.6
全職員数の 推移	平成19年4月1日	平成20年4月1日	平成21年4月1日
	357	343	336

④機構図(平成23年4月1日現在)

<市長> - <副市長>
 市長公室 - 秘書広聴課
 総務部 - 企画政策課(情報政策室), 総務課, 財政課, 人事課,
 税務課(収納対策室)
 市民経済部 - 農政課, 産業政策課, 生活環境課, 市民窓口課
 保健福祉部 - 社会福祉課, 児童福祉課, 介護福祉課, 国保年金課,
 健康増進課
 都市建設部 - 都市計画課, 建設課, 特定事業推進課, 下水道課
 <水道事業管理者> - 水道課
 <会計管理者> - 会計課
 <教育委員会> - <教育長>
 教育部長 - 学校教育課(教育指導室), 生涯学習課(スポーツ振興室)
 <議会> - 議会事務局
 <農業委員会> - 農業委員会事務局
 <行政委員会>
 選挙管理委員会, 監査委員, 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成18年3月27日 合併
伊奈町 谷和原村

②地勢・風土等

つくばみらい市は、茨城県の南西部に位置し、首都圏40Km圏にあり中央に広がる水田地帯と西部東部の台地に二分され、水田地帯には豊かな水を湛える小貝川が流れている。市の玄関口である常磐自動車道谷和原IC付近に常総ニュータウンの住宅地が整備され、またつくばエクスプレスみらい平駅周辺の開発も進められている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成23年4月1日)
	平成12年	平成17年	平成22年(速報値)	
人口	男	20,154	19,910	—
	女	20,378	20,264	—
	合計	40,532	40,174	44,405
世帯数	11,979	12,563	15,264	15,517

④有権者数(平成23年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H23.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	18,650	18,674	37,324	

<産業・経済>

①生産・所得(平成20年度)

市町村内総生産	1,260 億円	就業者1人当り	7,782 千円
住民所得	1,355 億円	人口1人当り	3,178 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成20年度)		就業人口(平成17年国調)	
第1次	2,456	1.9 %	1,231	6.0 %
第2次	43,491	34.5 %	6,774	33.2 %
第3次	82,504	65.5 %	12,182	59.7 %
総額・総数	125,989	—	20,416	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家数	農業就業人口
	2,013	191	2,044
製造業 (平成21年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H21.1.1~12.31)
	89	3,264	152,701
卸・小売業 (平成19年6月1日)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	294	1,966	48,904

④特産物

コシヒカリ, 太郎兵衛もち米, みつば, トマト, 巨峰, ほうれん草(水耕栽培)

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成20年度決算	平成21年度決算	増減率
歳入	14,291,190	15,052,539	5.3
歳出	13,553,006	14,233,322	5.0
形式収支	738,184	819,217	-
実質収支	682,095	614,099	-
単年度収支	△ 236,885	△ 67,996	-
実質単年度収支	126,386	169,962	-

②主な歳入・歳出(平成21年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	15,053	-	761	5.3
地方税	5,983	39.7	△ 462	△ 7.2
地方交付税	2,518	16.7	304	13.7
国庫支出金	1,787	11.9	941	111.2
地方債	1,274	8.5	△ 13	△ 1.0
うち臨財債	654	4.3	-	-
その他	3,491	23.2	-	-
うち繰入金	448	3.0	-	-
歳出	14,233	-	680	5.0
義務的経費	5,382	37.8	△ 128	△ 2.3
人件費	2,748	19.3	△ 19	△ 0.7
扶助費	1,338	9.4	95	7.6
公債費	1,296	9.1	△ 203	△ 13.6
投資的経費	1,480	10.4	-	-
普通建設事業費	1,480	10.4	△ 254	△ 14.6
うち補助	592	4.2	6	1.1
うち単独	639	4.5	△ 172	△ 21.2
その他の経費	7,371	51.8	-	-
うち繰出金	2,087	14.7	-	-

③主要指標(平成21年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % (13.32)
連結実質赤字比率	- % (18.32)
実質公債費比率	14.4 % (25.0) [12.0]
将来負担比率	120.6 % (350.0) [86.6]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(平成20年度～平成22年度)	0.763	[0.750]
経常収支比率	91.9 %	[90.0]
標準財政規模(平成22年度)	10,391 百万円	[15,042]
地方債現在高(A)	12,667 百万円	[21,892]
債務負担行為支出予定額(B)	1,421 百万円	[2,972]
積立金現在高(C)	2,868 百万円	[4,557]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	11,220 百万円	[20,307]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成21年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	2,556,450 (40.8)	2,405,615 (40.2)	94.1
市町村民税・法人(構成比)	317,574 (5.1)	309,397 (5.2)	97.4
固定資産税(構成比)	3,035,175 (48.5)	2,919,216 (48.8)	96.2
市町村税合計(国保除く)	6,263,439	5,983,067	95.5

<公共施設整備状況>(平成21年度)

小学校	10 校	プール	0 か所
中学校	4 校	児童館	0 か所
幼稚園	5 園	老人福祉施設	1 か所
保育所	8 か所	病院・診療所	17 か所
図書館	1 か所	道路改良率	18.29 %
公営住宅	101 戸	道路舗装率	71.43 %
公民館等	2 か所	上水道等普及率	96.00 %
体育館	1 か所	排水等処理率	77.61 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
東櫛戸・台線整備事業	H18～H27	つくばエクスプレスのみらい平駅周辺から国道354号線までの道路整備事業。	5,930
豊体・横町下宿線道路整備事業	H18～H25	豊体地内交差点の道路の渋滞解消と安全を確保し、交通の利便性の向上を図る道路整備事業。	992
小張小学校校舎耐震化事業	H22～H23	公立小張小学校の耐震診断を実施し、実施設計を行なう。	200
幼稚園・保育所施設整備事業	H20～H23	幼稚園・保育所一体化施設の整備	748

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・合併特例債事業・東櫛戸台線および豊体横町下宿線の整備事業推進
- ・新総合計画の策定
- ・事業仕分け等による行財政改革の推進
- ・保健医療・子育て環境の充実
- ・将来を展望した広域的な交通体系の整備
- ・産業活動の活性化
- ・人材育成のため教育環境の充実

<特色ある行政>

- 「子供たちに誇れるまちづくり」
- ・行財政改革の推進と市民サービスの向上
- ・市民との協働によるまちづくり
- ・将来を展望した広域的なまちづくり
- ・市民の生命と財産を守り、安心・安全な環境づくり
- ・農・工・商業の振興を図りまちに活力と賑わいの創出
- ・保健・福祉サービスの充実した人々のふれあえるまちづくり
- ・人材の育成と市民の明るさあふれたまちづくり